

新型コロナウイルス感染症 仙台市 週報

(令和4年2月7日～令和4年2月13日)

令和4年2月17日

仙台市感染制御地域支援チーム

仙台市保健所

今週の仙台市感染状況のまとめ（令和4年2月17日）




- 今週の陽性者数は**2,988名**と、前週の2,744名から**増加**しています。また、人口10万人あたりの陽性者数は2月13日時点で**272.42人**となっています。（表1）
- **新規陽性者数の7日間移動平均値**は2月13日時点で**427.0人**と前週と比較して**増加**しています。（図1）また、年代別の陽性者数の人数は（図2）（図3）のとおりです。
- **仙台医療圏における重症者病床使用率は71.4%、病床使用率は82.5%**と依然として高い水準で推移しています。（表2）
- **クラスター**の発生は**5件**で、幼稚園、高齢者施設で確認されています。
- 変異株PCR検査の結果、オミクロン株疑いが99.7%となり、オミクロン株にほぼ置き換わっています。現在までにオミクロン株の亜型（BA.2）の検出はありません。
※オミクロン株については[こちら（外部サイトへリンク）](#)をご覧ください（国立感染症研究所HP）

オミクロン株による“第6波”対策・緊急特別要請について



2月1日～28日の期間で、県民・事業者・学校関係者等に対する「緊急特別要請」が出されています！





第6波の特徴・傾向

-  【変異株の特性】
 - ✓ かつてない**強大な感染力**
 - ✓ 従来株に比べ**重症化率は低い**
(※ワクチン接種効果を踏まえた傾向)
-  【感染の場面】
 - ✓ 飲食店 → **暮らしに近い場面**へ変化
(※教育・保育、福祉、職場、家庭)
-  【年齢層】
 - ✓ **30代以下**の感染割合が増加
(特に**園児・児童・生徒**の感染拡大に懸念)



【県内全域】緊急特別要請 (2/1-2/28)



▶ 基本的感染対策の徹底に加え、以下の協力を要請

-  ① **ワクチン3回目接種の加速化**
-  ② **教育・保育現場での感染防止対策の強化**
-  ③ **高齢者施設・障害者施設での感染抑止・事業継続**
-  ④ **テレワーク・時差出勤等の更なる推進**

飲食店への時短要請など**経済的打撃の大きい「まん延防止等重点措置」**によらず
感染拡大防止と社会・経済活動維持との両立を図る

仙台市感染制御地域支援チームからのコメント

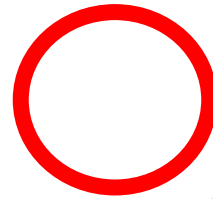
～感染の再拡大を止めるために市民の皆様に気をつけていただきたいこと①～

- 仙台市内での感染者数の大幅な増加**が続いています。
改めて、「**マスクの正しい着用**」や「**手洗い**」を心がけ、
これまで以上に**感染防止対策を徹底**([サイト内別ページへリンク](#))しましょう。
- 会話の際は、不織布マスク着用**を徹底しましょう。
屋外や、飲酒を伴わない場合も注意するようお願いします。
- 気温が低い日が続き、屋内にいたることが多くなるため、**換気が重要**となります。
商業施設等では、窓を常時開ける等、**連続的に室内に空気を通す**ようにしましょう。
ご家庭でも、**定期的に窓を開ける**などの**こまめな換気**をお願いします。
- 新型コロナウイルスの**ワクチン接種後**も引き続き、**感染防止対策を継続**することが重要です。

マスク着用時のポイント

ウイルスは粘膜（眼、鼻、口）から感染します

【正しいつけ方】



鼻の金具部分を折り曲げて顔の形にフィットさせる

顔面のすき間に注意する

顎の下まで覆う

マスクと顔の間の
“すき間”に**注意**



*** 不織布のマスクが望ましいです！**

仙台市感染制御地域支援チームからのコメント

～感染の再拡大を止めるために市民の皆様に気をつけていただきたいこと②～

- 1週間ごとの新規陽性者数が、前週と比較して**増加**しており、**感染拡大に歯止めがかからない状況です。**

20代から40代の陽性者数は高止まりしており、10歳未満・10代の陽性者数は増加傾向にあります。

- 屋外であっても、昼間であっても、**集団での飲食や休憩時のマスクを外しての会話など、**人と人の距離が近くなる行動は控えましょう。**

- 混雑した場所や感染リスクが高い場所への外出を自粛するようにお願いします。

- もう一度自分たちの行動を振り返ってください。

皆様の行動、感染対策にかかっています！



STOP

図 1

仙台市新規陽性者数（陽性判明日別） （令和2年2月24日～令和4年2月13日）



※7日間移動平均：6日前から当日までの7日間の新規陽性者数の平均値

図2

仙台市新規陽性者割合（年代別）（令和4年2月7日～令和4年2月13日）

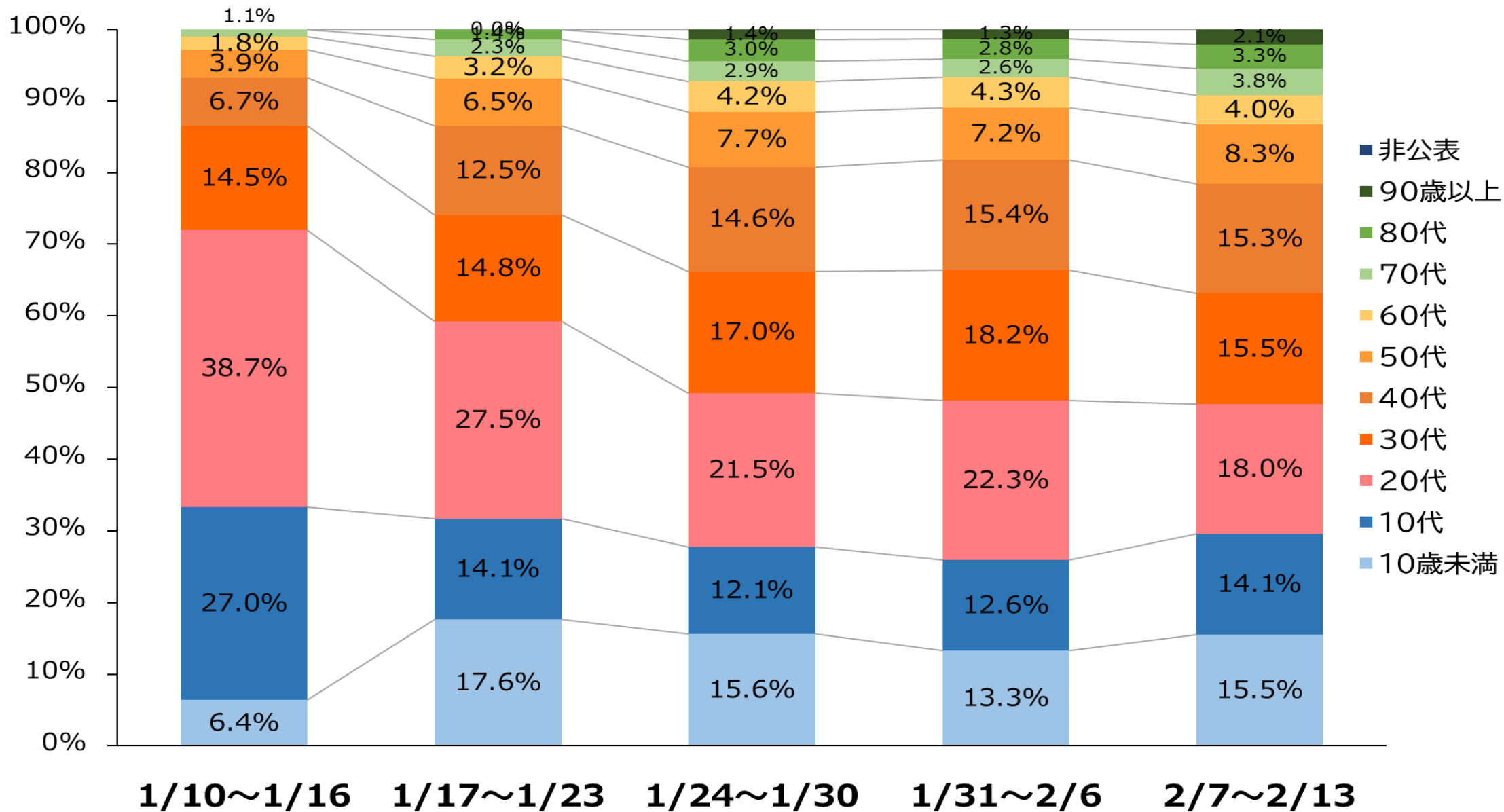
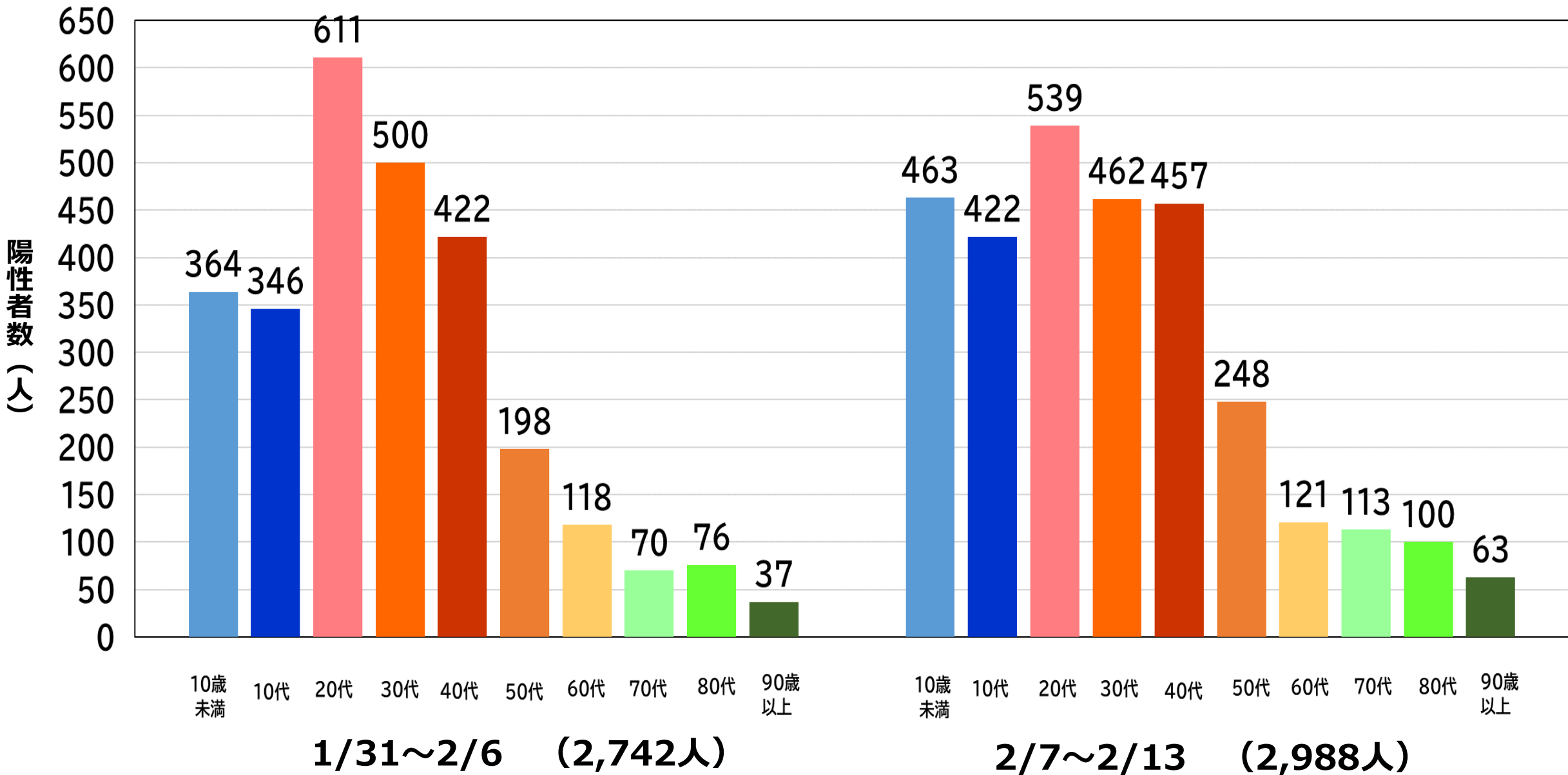


図3 仙台市新規陽性者数（年代別）（令和4年2月7日～令和4年2月13日）



ステージ判断のための指標

	医療提供体制等の負荷			感染の状況			
	①医療の逼迫具合 ^{注1}			②療養者数 ^{注2}	③PCR陽性率 ^{注3}	④新規陽性者数 ^{注4}	⑤感染経路不明割合
	入院医療		重症者用病床				
ステージⅢ の指標	確保病床の使用率 20%以上	入院率 40%以下	確保病床の使用率 20%以上	20人 /10万人以上	5%以上	15人 /10万人/週以上	50% 以上
ステージⅣ の指標	確保病床の使用率 50%以上	入院率 25%以下	確保病床の使用率 50%以上	30人 /10万人以上	10%以上	25人 /10万人/週以上	50% 以上

各ステージで講ずべき施策等については、「[令和3年4月15日新型コロナウイルス感染症対策分科会提言](#)」をご覧ください。

表 1

仙台市の感染状況・医療提供体制の状況

区分	感染状況指標	(令和4年1月31日～ 令和4年2月6日)	現在の数値 (令和4年2月7日～ 令和4年2月13日)	ステージⅢ の指標 (※2)	ステージⅣ の指標 (※2)
感染 の 状況	① 1週間の総陽性者数	2,741人	2,988人 ↑	—	—
	② 人口10万人あたりの 週間発生報告数	249.82人	272.42人 ↑	15人	25人
	③ 直近1週間／先週1週間の 陽性者数比	1.29	1.09 ↓	—	—
	④ 新規陽性者数(※1)	391.6人	427.0人 ↑	—	—
	⑤ 新規陽性者数における 接触歴等不明者数(※1)	279.6人	281.9人 ↑	—	—
	⑥ 感染経路不明割合(※1)	69.7%	63.3% ↓	50%	50%
	⑦ 検査の陽性率	41.1%	47.3% ↑	5%	10%
	検査件数	7,036件	6,597件	—	—
医療 提供 体制	⑧ 入院患者数	116人 (2月9日時点)	121人 (2月16日時点)	—	—
	⑨ 重症患者数	3人 (2月9日時点)	8人 (2月16日時点)	—	—

※1 ④⑤⑥⑦は7日間移動平均で算出、⑥は陽性者公表時点の数値

⑦は、仙台市衛生研究所の検査件数と医療機関等で実施した保険適用される検査件数を合算した件数で算出（令和4年2月16日24時時点）

※2 指標：令和3年4月15日新型コロナウイルス感染症対策分科会提言

表2

【参考】

宮城県の医療提供体制状況（令和4年2月16日公表）※宮城県記者発表資料より

＜全県の受入可能病床の状況＞

	受入可能病床	
	全入院者	うち重症者
受入可能病床数	275床	22床
入院者数 (使用病床数)	宮城県92人 仙台市111人	11人
使用率	73.8%	50.0%

＜仙台医療圏の受入可能病床の状況＞

	受入可能病床	
	全入院者	うち重症者
受入可能病床数	171床	14床
入院者数 (使用病床数)	宮城県30人 仙台市111人	10人
使用率	82.5%	71.4%

※受入可能病床・・・対応人員や入退院の状況により実際に各医療機関が当日に受入可能な病床
(令和4年2月16日 13時時点)

(1) 業種・業態の公表等 令和4年2月7日～令和4年2月13日

番号	公表日	施設の業種・業態等
3-185	2月7日	幼稚園
3-186	2月9日	高齢者施設
3-187	2月11日	高齢者施設
3-188	2月12日	高齢者施設
3-189	2月13日	高齢者施設

※クラスターと判定される前に公表に至った事例を含みます。

※宮城県と共同で策定した新型コロナウイルス感染症拡大防止のための市民への情報提供（呼びかけ）を行う基準に基づき、施設の業種・業態、また、施設内の状況で感染拡大に影響があると推測される事項について情報提供、注意喚起を行っております。

(2) クラスタ発生日及び施設の業種・業態等 令和4年2月7日～令和4年2月13日

番号	発生日	施設の業種・業態等	感染拡大に影響があると推測される事項
3-185	2月7日	幼稚園	調査中
3-186	2月9日	高齢者施設	調査中
3-187	2月11日	高齢者施設	調査中
3-188	2月12日	高齢者施設	調査中
3-189	2月13日	高齢者施設	調査中

※クラスタ発発生施設

同一の場において、5人以上の感染者の接触歴等が明らかとなっていることが目安とされています。

※クラスタ発生日

クラスタ発発生施設において、接触歴等が明らかとなっている5人以上の患者が発生した日